

総合計画等検討特別委員会

第3期西条市総合計画及び西条市デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定に係る最終報告

第3期西条市総合計画は、第2期西条市総合計画の目的を引き継ぎつつ、近年の少子高齢化や環境問題、自然災害の頻発・甚大化、更にはSDGsの達成に向けた取組が求められるなど、社会情勢が大きく変わろうとしている時期に策定される極めて重要な計画です。

こうした時代背景の下、厳しい財政状況の中にあつて、さまざまな行政課題に的確に対応し、市が標榜する「人がつどい まちが輝く 快適環境実感都市」の実現が図られるよう、議会としても計画の策定に積極的に関わってきました。

まず、9月17日に開催した第5回委員会においては、7月26日から8月26日に実施したパブリックコメントの結果の報告と、第2回総合計画審議会及び総合教育会議における意見を受けて修正をした内容について説明がありました。

委員から、総合計画（案）にLOVE SAIJOポイントに関する記述がないことについて、どのような意図があるのかたまたしたところ、基本計画は、今後10年間の本市が進むべき大きな方向性を示すもので、LOVE SAIJOポイントなど、事業や計画を進めるための具体的な手法については、実施計画において検討を進めていきたいとの答弁がありました。



第3期西条市総合計画の表紙イメージ

更に、脱炭素社会の実現を目指して、市域の二酸化炭素の排出量を削減する目標を掲げていることについて、排出量の測定方法をたまたしたところ、実際に排出されているガスを測定するのではなく、施設から排出されるごみの量などから、国の定める基準に基づき算定しているとの答弁がありました。

次に、12月24日に開催した第6回委員会においては、9月の本委員会以降に本計画の指標の一部を最新の数値に修正したことについて、また、10月8日に開催された第3回総合計画審議会において承認された答申書が同審議会会長から市長に手交されたことについて説明がありました。

以上のような調査などの過程を通じ、12月定例会に提出された第3期西条市総合計画基本構想の策定について審査を行ったところ、全会一致により原案のとおり可決しました。

議会活性化特別委員会

特別委員会設置以降、実施してきた議会運営の検証及び議会の活性化に関する調査・研究について議長へ報告書を提出しました。

「政務活動費の充実・強化」
「議会の議決事件の追加」
「議案に対する議員間の自由討議」の検討項目については、次期改選後の議会においても、引き続き検討すべきものとして申し送るにとどまりました。なお、市議会だよりの編集方法については、次のとおり報告しました。

「市議会だよりの編集方法について」

- 質疑・一般質問の記事は議員一人当たりのスペースを均等に掲載する。
- 代表質問については、会派構人数に応じて掲載する。
- 発言内容などの詳細が分かるよう本会議の録画配信へリンクするQRコードを活用する。
- 現在「次期定例会の告示日まで」となっている本会議の録画配信期間をQRコードの活用に合わせて、延長して当面の間配信する。

本会議の発言については

録画配信
(YouTube) →



本会議や委員会
などの
会議録検索 →

